ディスカバー

農山漁村（むら）の宝 AWARD

令和６年度

東北農政局管内優良事例集

令和７年４月

東 北 農 政 局

東北農政局「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」の概要

「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」とは

「ディスカバー農山漁村の宝」とは、「**強い農林水産業**」、「**美しく活力ある農山漁村**」の実現のため、**農山漁村の有するポテンシャルを引き出す**ことにより**地域の活性化、所得向上に取り組んでいる**優良事例を選定し、全国に発信しているもの。
また、全国で選定された地区以外にあっても、東北農政局管内には数多くの優良な事例が存在していることから、東北独自の特徴ある優れた取組について、東北農政局「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」として、今後の活躍が期待できる取組を東北農政局「ディスカバー農山漁村の宝」奨励賞として選定し、広く発信することにより他地域への横展開を図っているもの。

選定の対象及び選定方法

選定の対象は、内閣官房及び農林水産省が実施した募集において**東北農政局管内から応募のあった107件**のうち、全国表彰で選定された５地区を除いた102件。
選定に当たっては、農政局内に設置した「選定委員会」による審査を経て、**５地区及び１名を優良事例**として選定し、**10地区を奨励賞**として選定。

選定証授与式・意見交換

令和７年１月28日(火曜日)仙台市内において、選定証授与式を開催。
選定証授与式では、菅家東北農政局長から選定地区の代表者へ選定証を授与。

式典後、東北農政局選定地区及び全国選定地区による意見交換を行った。

菅家東北農政局長からの挨拶

受賞者への選定証授与

受賞者の記念写真

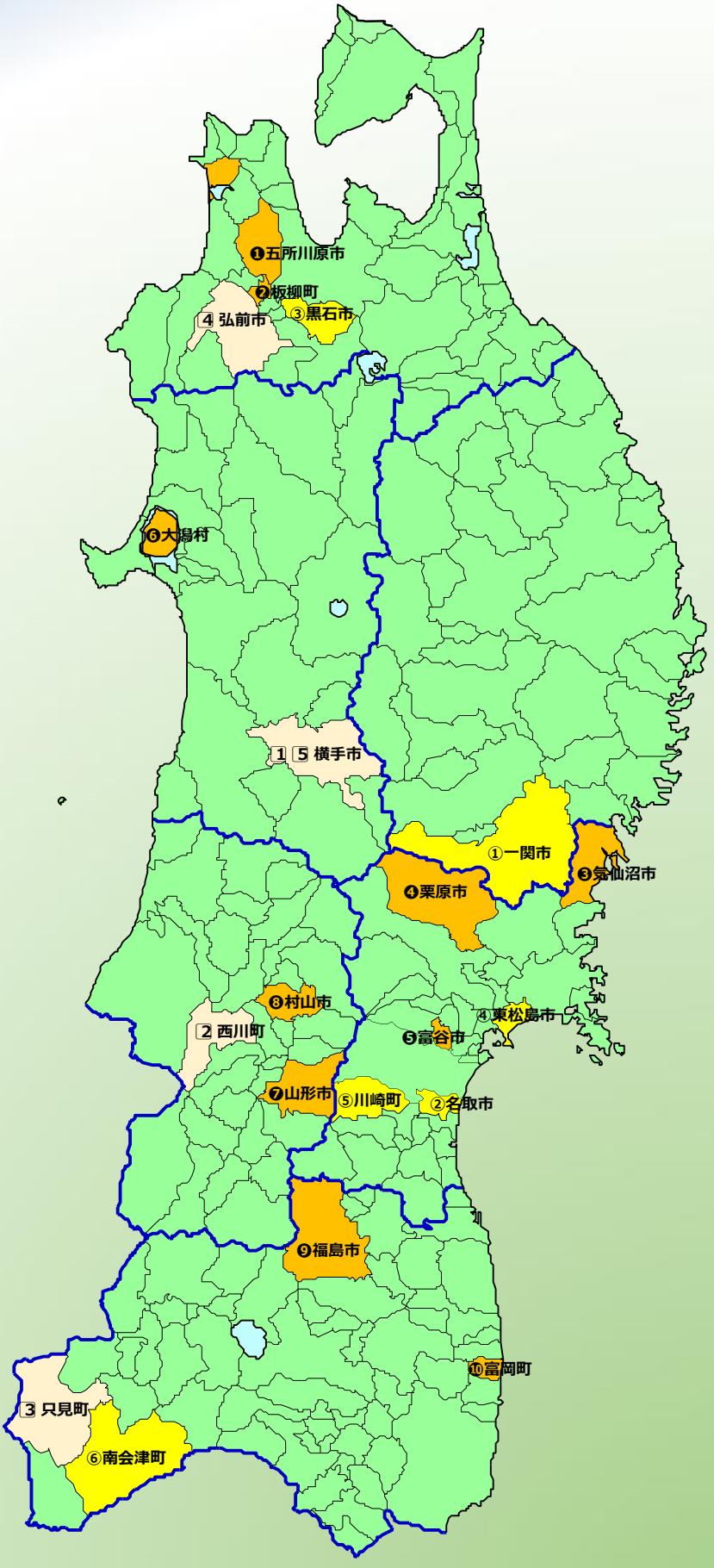
意見交換

令和６年度　東北農政局
「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」 選定地区位置図

令和６年度 東北農政局 「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」 選定５地区、１個人	
ビジネス・イノベーション部門	
株式会社デクノボンズ 岩手県一関市	①
宮城県農業高等学校農業経営者クラブ 宮城県名取市	②
コミュニティ・地産地消部門	
大川原地区棚田振興協議会 青森県黒石市	③
奥松島果樹生産組合 宮城県東松島市	④
株式会社百 宮城県川崎町	⑤
個人部門	
渡部　雅俊 福島県南会津町	⑥

令和６年度 東北農政局 「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」 奨励賞	
青森県立五所川原農林高等学校生物生産科６次産業化研究室 青森県五所川原市	❶
水土里ネット板柳東部土地改良区 青森県板柳町	❷
特定非営利活動法人リアスの森応援隊 宮城県気仙沼市	❸
有限会社キリシロ 宮城県栗原市	❹
特定非営利活動法人ＳＣＲ 宮城県富谷市	❺
社会福祉法人南秋福祉会農福連携サポートつくし 秋田県大潟村	❻
山形県グリーンツーリズム推進協議会 山形県山形市	❼
山形県立村山産業高等学校　農業科学部サトイモ・芋煮研究会 山形県村山市	❽
有限会社まるせい果樹園 福島県福島市	❾
とみおかワイン 福島県富岡町	❿

「第10回ディスカバー農山漁村（むら）の宝」 全国選定３地区	
ビジネス・イノベーション部門	
Ｐｉｌｚ株式会社 秋田県横手市	1
有限会社玉谷製麺所 山形県西川町	2
合同会社ねっか 福島県只見町	3
コミュニティ・地産地消部門	
ひろさき援農プロジェクト 青森県弘前市	4
秋田県南旭川水系土地改良区 秋田県横手市	5



岩手県一関市

景観保全　農福連携

① 株式会社　デクノボンズ

地域の資源を活用し、生産者と消費者の懸け橋になります。

原料の菜の花　春にきれいな花を咲かせます

福祉との連携も行っています

小さな工場ですが、小回りの利く仕事をします

ワインの搾りかすからも油を搾ります

概要

菜種・えごま・ひまわり・ぶどうなどの搾油加工受託。

取組の効果

地域の農家の収入増加に貢献。ワインの搾りかすから種を選別する作業は福祉施設の利用者に委託することで雇用増加。菜の花とひまわりの花で地域の観光資源の創出。

宮城県　名取市

環境保全　学生の活躍

② 宮城県農業高等学校 農業経営者クラブ

高校生が世の中にイノベーションを起す

大震災から始めた海のゴミ拾いボランティア

海に漂着した5㎜程のプラスチック肥料の残骸

10aにペットボトル60本分のプラスチックを含む

研究は全国のコンテストで高く評価された

概要

プラスチックカプセル肥料の残骸による環境汚染を防止するため、ウレアホルムによる緩効性肥料を開発しプラスチック不使用の肥料を商品化。

取組の効果

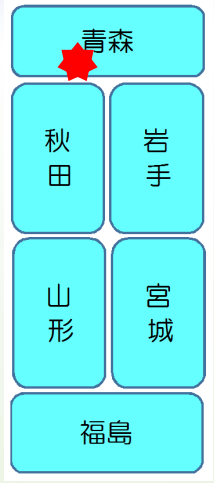
肥料会社３社と連携し、新肥料を商品化。研究成果が各種コンクールで受賞したことや、SNSの情報発信により、消費者と生産者の意識を変えた。

青森県黒石市

棚田保全　伝統の継承

③ 大川原地区棚田地域振興協議会

八甲田の風水薫る伝統の山棚田



大川原棚田の風景

県無形文化財「大川原の火流し」

景観作物「牡丹そば」の商品化と販売

概要

大川原棚田地域の保全と農作物の付加価値向上に取組み、棚田を核として地域の振興を図る。

取組の効果

大川原棚田地域の景観の保全のため、農地を集約して若手耕作者を確保。耕作放棄地を協議会で維持管理保全管理を実施。棚田米のブランド化と販路拡大。スマート農業で省力化し、耕作放棄地の解消。棚田を主軸とした広報媒体の制作やイベントの開催による交流人口の拡大。

宮城県東松島市

農業・水産業　復興

④ 奥松島果樹生産組合 いちじくの里

震災復興と地域振興のための新たな特産品

「桃」、「いちじく」120本植樹（H28.3）

地域イベントの様子

箱詰めされた桃

概要

のり養殖の閑散期に果樹栽培をする「半農半漁」を実施。

取組の効果

東日本大震災から復旧した農地の活用を目的に、稲作やのり養殖を営む８名が、担い手の見つからない農地で、桃・いちじくの栽培を開始。地元小学校や幼稚園への見学や無料桃狩り体験を通じた教育活動を実施。県内外の自治体、農業者の視察を受入れ。果樹栽培による収入の増加。体験による地域農業への関心の向上。

宮城県川崎町

農村文化体験　移住・定住

⑤ 株式会社 百（もも）

ベーシックインフラの地産地消率100%

百の理念を体験できる「百のやど」

自社の杉林の伐倒

里山の恵みを活かした、里山体験

概要

建築の地産地消による宿泊施設の建設と食・エネルギーの地産地消の体験を実施。

取組の効果

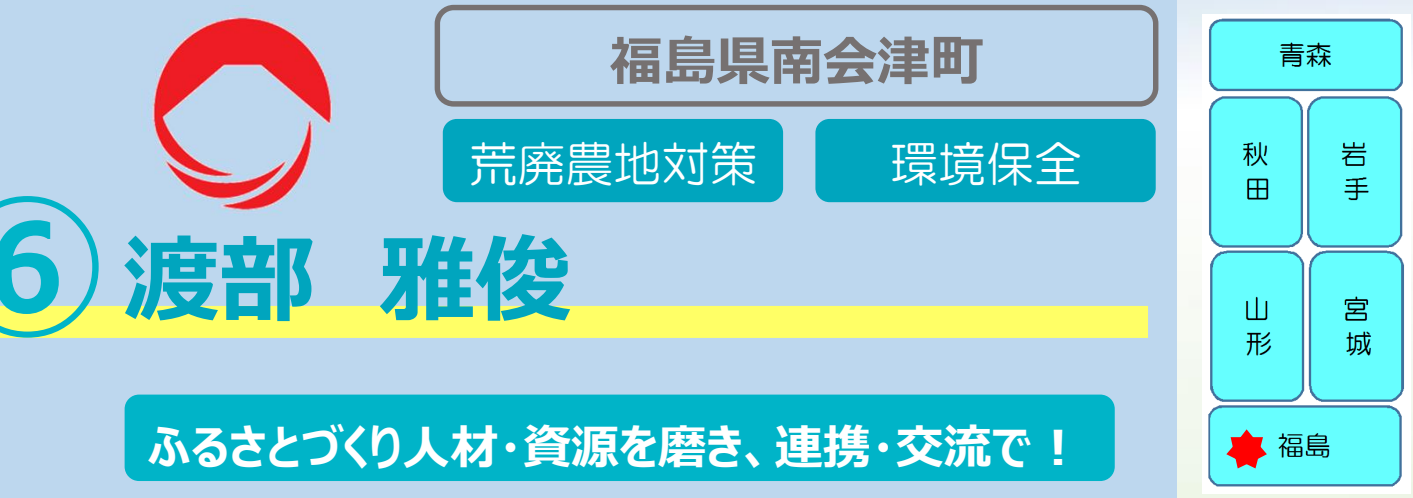
食とエネルギーの地産地消を目指し、30代の移住者で株式会社百を設立。「みちのく川崎里山ツーリズム協議会・里山joy!」の中核を担い、町内の事業者と連携して体験型ツアーの提供。宿泊者及び各種イベントへの参加者が増加することによる地域活性化に寄与。

福島県南会津町

荒廃農地対策　環境保全

⑥ 渡部　雅俊

ふるさとづくり人材・資源を磨き、連携・交流で！



遊休農地へのザル菊苗植栽作業

学生も参加しての地域づくりワークショップ

地域住民共同での大堰水利確保作業

鳥獣被害防止用の電気柵設置作業

概要

なかあらい大地を育む会代表として、地域の各団体と連携し地域の課題解決（少子高齢化、遊休農地の利活用、鳥獣害対策）の解決に助力。

取組の効果

集落に在住する若者層を「育む会」の役員として人材育成に務めている。ソバの種子を生産し所得向上に寄与。イノシシ・ニホンジカの被害が著しく減少。